

オーバーザトップスタート (Over The Top Start)

オーバーザトップスタートとは。。。。

国際競技会でも実施されている競技方法である。

競技の進行等で審判長または審判長から指示を受けた折返監察員から退水の指示があった場合を除き、競技を終えた泳者をレーンロープの壁から少し離れた所で待機させ、次の組の競技をスタートさせた後に競技を終えた泳者を退水させる。

競技が終わった泳者をすぐに退水させず、ひと休みさせてから横退水をさせられるため、マスターズ水泳の競技会には適している。

- ①ゴールした選手はプールから上がらず、次の組のスタートまで水中で待ちます。特に背泳ぎの場合次の組の選手に影響が出ないようにレーンロープにつかまり待機。タッチ板に触れないよう注意してください。



- ②次組のスタート後速やかにプールから上がります。プールから上がる際もタッチ板に触れないよう注意してください。

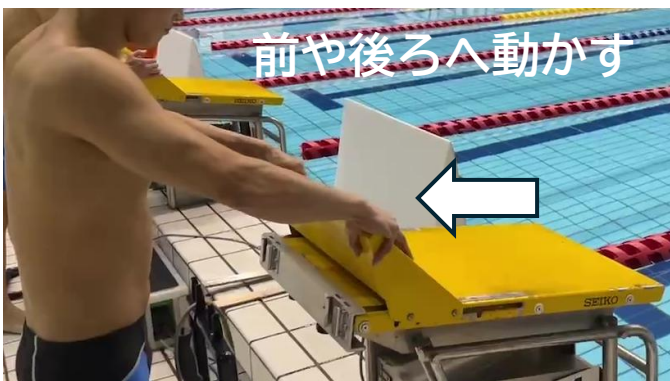


バックプレート付きスタート台 使用方法について

選手の皆様
本大会はバックプレート付きの
スタート台を使用します。
下記説明を読み速やかに調整を
行ってください。



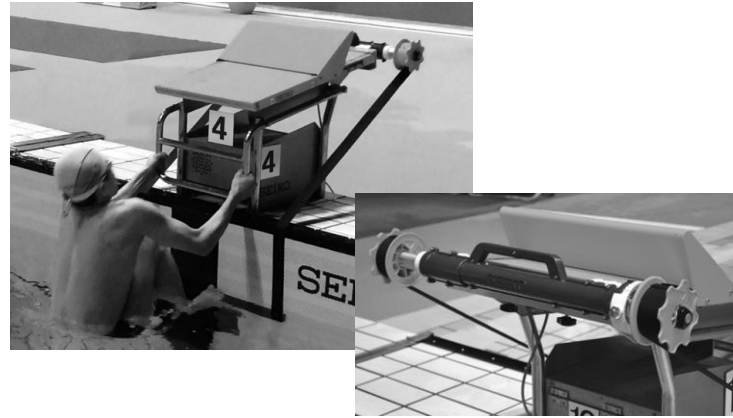
レーンに入ったらすぐにバックプレートの位置を
調整して準備してください。
プレートを少し上に持ち上げ、前や後ろへ動かし
自分の飛び込みやすい位置に合わせる。



※競技役員が位置調整は行いません。ご了承ください。

バックストロークレッジ 使用方法について

選手の皆様
本大会はバックストロークレッジ
を使用します。
下記説明を読み速やかに調整を
行ってください。
競技役員がゼロに戻しています。



- ①レーンに入ったらすぐに右側のメモリの付いた
グリップを引き回し調整する。
1メモリ1センチ、+は水面より上、-は水面より下



- ②バックストロークレッジを使用しない場合は
折返監察員に「使いません」と伝えてください。
プレートを上げます。

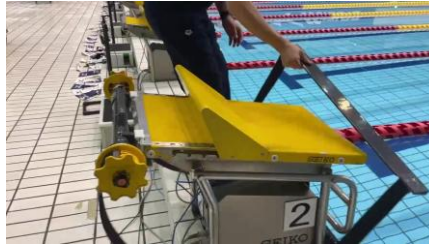


※競技役員が位置調整は行いません。ご了承ください。

バックストロークレッジ 競技役員の動作について

■取り付け

プレートをスタート台に置く→本体を回して伸ばす
→スタート台のステイ部分に取り付ける→
プレートを水中に入れる→「ゼロ」を確認



■取り外し

プレートを水中から上げる→ステイから本体を外す
→ベルトが巻き取る位置から外れないように巻く



■メドレーリレーの取り外し・取り付け

メドレーリレーで取り付けたままにすると、平泳ぎの選手のスタートで蹴られて壊れてしまうため、外す。
プレートを水中から上げる→
本体とプレートを持ち上げて外す、巻かない→
ゴールしたら、本体とプレートと一緒に持ち付ける
→「ゼロ」の確認を行い水中にプレートを入れる。



※競技役員が位置調整は行いません。ご了承ください。